

## 発行所

社団法人 埼玉県電業協会  
〒336-0031 さいたま市南区  
鹿手袋4-1-7(建産連会館内4F)  
TEL 048(864)0385  
URL <http://www.saidenkyo.jp/>  
E-mail kyokucho@saidenkyo.jp

# 彩の輝

さいのかがやき

第148号  
平成19年1月30日発行  
発行人 佐野良雄  
編集人 広報委員会  
(委員長 浅子 洋)  
編集 日本工業経済新聞社  
(埼玉建設新聞)

## 「ゆとりとチャンスの埼玉」実現に向けて —700万県民パワーの結集を—



社団法人埼玉県電業協会の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに平成19年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

私が知事に就任してから4度目の新年を迎えました。今年も気持ちを新たにして県民の皆様の目に見える成果を追い求め、県政に猪突猛進してまいります。

まず、治安についてですが、県では6年連続で全国最多となる警察官の増員を行う一方で、地域の力による防犯対策を強力に進めてまいりました。電気、ガス、新聞など巡回事業者の皆様には、不審者の通報や車への防犯ステッカーの貼付などで御協力をいただいています。また、地域の皆様による自主防犯活動グループの数も平成16年4月と比べ約7倍に増え、東京都を抜いて全国トップとなりました。

こうした取組により、刑法犯の認知件数は一昨年以降減少に転じ、検挙率も昨年上半期には、全国最低であった平成14年の倍近くまで回復しています。今年も、警察や地域、企業の皆様と力を合わせて防犯対策に全力で取り組んでまいります。

また、私は昨年、県内経済団体トップの方々と「埼玉県子育て応援共同宣言」を行いました。核家族化の割合が全国2位の埼玉県において、父親にもっと子育てに関わってもらうためには企業の役割が重要です。企業と行政が一体となってワークライフバランス(仕事と家庭生活の両立)などを推進し、社会全体で子育てを応援する「子育てムーブメント」を起こしたいと思います。

高齢者や障害者などに対する福祉事業も推進し、平成18年度の民生費関係の予算額は知事就任当時と比べ約3割増となっています。平成16年度には、特別養護老人ホームの整備に対する県単独の補助制度を全国で初めて導入し

埼玉県知事 上田 清司

ました。昨年は、障害者自立支援法に基づく新たなサービス体系に移行した障害者施設に対し、本県独自の助成制度を設けたところです。今後も一層の充実を図ってまいります。

平成17年1月から開始した企業誘致大作戦につきましては、昨年10月時点で目標の立地件数150件を超えるました。今年も、本県の立地条件の優位性を生かし、さらなる産業集積を進めてまいります。

さて、県では、平成19年度からの5年間に実施すべき施策を盛り込んだ新たな5か年計画「ゆとりとチャンスの埼玉プラン」を取りまとめました。この計画では、埼玉が目指す将来像を「ゆとりとチャンスの埼玉」として掲げ、その実現のための戦略的な取組を示しています。

この計画のポイントの1つ目は県民の潜在的なパワーを引き出し結集させる計画にしたことです。地域における様々な活動で700万県民の持つマンパワーを發揮していただき、活力ある埼玉づくりを進めてまいります。2つ目は県民のチャレンジをしっかりとサポートして、あらゆる人にチャンスをつくり出す計画にしたということです。早速今年の3月から、高校生向けの奨学金の額を引き上げるとともに入学一時金の貸付を新設し、日本一の水準に拡大することといたしました。こうした取組により、企業活動や教育など「いつでも、どこでも、誰でも、何度でも」挑戦できる社会を目指してまいります。

埼玉県は交通網が発達し、豊かな田園環境に恵まれるなど高いポテンシャルを持っています。私はこのポテンシャルを最大限に生かし、700万県民の皆様のパワーを結集して「ゆとりとチャンスの埼玉」の実現を目指す決意です。どうか県民の皆様には、引き続き格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この1年が埼玉県電業協会の皆様にとりまして幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げて、私の年頭のごあいさつといたします。

## 社会環境に対応できる 足腰の強い会社づくりを



新年明けましておめでとうございます。  
平成19年という新しい年を迎えて新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も年初めの記録的な大雪、また各地での集中豪雨、竜巻被害など地球環境の温暖化による変化とも思われる自然災害の多い年がありました。

また、経済面ではいざなぎ景気を超える好況が伝化されておりましたが、上昇率についてはいざなぎ景気の数%~10%の伸びに比べ1、2%前後の拡大であり、特に中小企業においては実感のない景気拡大を受け止められております。

我々業界においても依然市場縮小の中にあり、ピーク時の約4割減っているのが現状であります。

昨年は一昨年に制定された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が本格的に展開され、また「総合評価落札方式」も試行的に実施されて参りました。

その一方で、低価格入札も顕著に見られ1月よりの改正独禁法の施行、さ

らに5月からは、会社法が施行され決算処理等の変更など個別企業を取り巻く環境は大きく流れが変わりました。

我々業界がこのような状況からどのように活路を開いて行くか、個々の企業にとって大きな課題となってきております。

環境変化の中で、各企業が生き残り发展していくためには、以前より言っていた「技術と経営に優れた会社」を指向せざるを得ないと考えます。

最新の技術の取得に加え、技術・技能の継承や効率的な会社経営を行っていくことが重要であります。個別企業としてやるべき事を確実に行動に移し、変化する社会環境にすばやく対応できる足腰の強い会社づくりが必要です。

協会としては個別企業では実施困難な各種研修会、講習会などの実施または発注者への要望事項の陳情、会員外企業との差別化による協会員のメリットの創出などを行って参りたいと思います。

今年には、入札ボンド制も視野に入ってきます。

日頃の協会事業の事業活動に格別のご理解とご協力に厚く御礼申し上げますと共に、本年も皆様のご支援ご協力をお願いし皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 下水処理場総合技術研修会

# 計4日間、水循環センターで 新たな知識の習得図る

下水処理場関連の電気・設備に関する新たな知識の習得を図る「下水処理場総合技術研修会」が10月18日～11月8日までの計4日間、荒川と新河岸川の水循環センターで行われました。

10月18日午前9時からの開校式では、当協会の内山武司技術研究委員長が「研修会の趣旨を理解し、4日間休まず参加してほしい」と述べ、佐野会長も「下水処理場内で請け負っている工事は全体の一



4日間の研修に参加した受講生の皆さん

部分に過ぎないが、設備の全体を知ることによってプラントメンテナンスなど、新たな業務につながる可能性もある。4日間の研修で知識を身につけ、実践に生かしてほしい」とあいさつしました。

研修は、(財)埼玉県下水道公社荒川左岸南部支社の職員並びにプラントメーカーの技術者が講師となって、下水処理場の概要、機械設備・電気設備と保守管理について説明を受けたあと、実際に水処理施設などを見学しました。

研修会初日から4日目までのカリキュラムは次のとおりです。

【1日目・10月18日、

荒川水循環センター】

▽ビデオなどによる施設説明、水処理・汚泥処理などの見学。講師=(財)埼玉県下水道公社荒川左岸南部支社職員

【2日目・10月25日、

荒川水循環センター】

▽高圧受電設備の概要、設備機器の役

# 事業主要



内山委員長



佐野会長

割と選び方、単線結線図の読み方、受変電設備の基本思想、安全講和。講師=(株)東芝電力・社会システム社

【3日目・11月1日、

新河岸川循環センター】

▽監視制御設備の概要、工事概要、同機器の製作図。講師=三菱電機株神戸製作所

【4日目・11月8日、

荒川水循環センター】

▽水処理設備の概要、計装と制御。講師=荏原・環境エンジニアリング(株)。焼却設備の概要と運転方法および計装の実務と制御。講師=日本ガイシ(株)

## 営業関係者研修会

# 品確法をテーマに開催

# 総合評価のポイント学ぶ

平成18年度の営業関係研修会が11月15日、ホテルブリランテ武藏野に会員企業の営業担当者を集め、開催されました。

研修に先立ち佐野会長は、品確法や総合評価落札方式、独禁法改正、会社法施行による決算処理等の変更など個別企業を取り巻く環境が大きく変わっていることを示して、各企業が生き残り発展していくためには技術と経営に優れた会社を指向せざるを得ないと断言。協会として個別企業では実施困難な各種研修会や講習会などを実施していくと話し、本日は時期を得た品確法がテーマとなっているので、真剣に拝聴し企業の発展に役立て

ほしいとあいさつしました。

また、この研修会を当協会と共同主催した東日本建設業保証株埼玉支店の北郷博副支店長も、今回は公共工事の品質の確保に関する講演ですので、経営の参考になるよう真剣に受講していただきたいと要請しました。

引き続き(株)建設経営サービスの永妻勝義講師が「品質確保法にどう対応するか」という演題で講演に入りました。

永妻講師は、まず品確法と総合評価方式のポイントから話し、品確法のできた背景や総合評価方式の考え方などを説明したあと、埼玉県やさいたま市の総合評



品確法や総合評価がテーマになった研修会風景  
評価方式について詳しく述べ、品質に重点を置いた新たな入札方式への理解に努めました。

## ITセミナー「ICP/IPネットワーク利用技術」の開催

平成18年度下半期ITセミナーを、12月4日(月)～6日(水)の3日間にわたりボリテクセンター埼玉(さいたま市緑区原山)で開催いたしました。

今回は、ネットワークを導入・利用する際に身に付けておきたい基礎的内容を学びました。

(独)雇用・能力開発機構埼玉センター情報・通信系 萩原弘俊先生の熱心な講義のもと、テキストの内容だけにとどまらず、各受講生が実際に直面している疑問点にも丁寧なご指導をいただき、幅広く濃い内容の研修となりました。

# 八潮市のあゆみ

(株)大広電気 代表取締役 熊田 弘信

協会だより  
東部支部

八潮市は、明治初期には小菅県第8区に属し、明治4年の埼玉県の発足により旧小菅県第8区から埼玉県第1区の所属となった。明治21年の市町村制の公布により7か村が潮止村として合併し、5か村が八条村となり、8か村は八幡村となり、3か村が発足した。昭和31年9月28日に、潮止村・八条村・八幡村の3か村は八潮村として新設合併した。昭和39年10月1日に八潮村から八潮町として町制が施行された。町制施行時の人

口は16,932人で増加の傾向にあり、昭和47年1月15日に八潮町から八潮市として県内34番目、全国で614番目の市が誕生した。

八潮市は埼玉県の東南部に位置し、都心から約15kmの圏内にあるが、最近まで駅がない市といわれ、鉄道と駅舎の開業は市民の大願となっていた。この様な状況の中で鉄道導入の願いを込め、昭和49年2月地下鉄8号線を亀有駅に延伸する要望書を提出、昭和59年2月常磐新線誘致の

ため運輸大臣に陳情、昭和60年7月運輸政策審議会答申で八潮市南部地域を通過することが明記された。



## 鉄道開業までの経過

- 平成3年3月 第3セクター首都圏新都市鉄道(株)が創立
- 平成6年5月 施行者が埼玉県、八潮市、住宅都市整備公団(当時)と発表された。
- 平成6年10月 秋葉原に於いて起工式が開催
- 平成13年2月 常磐新線の新名称が「つくばエクスプレス」に決定
- 平成14年11月 駅名称が八潮駅として推薦
- 平成15年8月 八潮駅建設が着工
- 平成15年10月 駅名称が八潮駅と決定
- 平成17年8月24日 つくばエクスプレス八潮駅が開業

## 所要時間

- ・八潮駅から秋葉原駅まで16分
- ・八潮駅からつくば駅まで35分

八潮駅が開業して1年4ヶ月を迎えた今、乗降客は増え続け、人口も昨年は1,548人増え、現在78,289人(H19.1.1現在)となり、平成19年には人口80,000人を期待している。駅周辺では大型ショッピング施設、マンション等が完成、計画されている。

## ロードサポート さいたま県土より第1号認定

協会だより  
南部支部



交付式後の記念写真

当支部は、さいたま県土整備事務所管内では第1号となる「彩の国ロードサポート団体」へ認定され、認定書の交付を11月16日に同事務所の森田彰所長より受けました。

認定された活動箇所は、グリーンセンター通りとの交差点を挟んだ、県道さいたま草加線の約450m区間（川口市安行

領根岸2314～道合1174）です。

森田所長は「当事務所管内では今回、初めての認定ということで、事務所を挙げて喜んでいます。また、皆様とは昨年、知事と締結させていただいた基本協定を受けて『災害時の細目協定』を、支部と事務所との間で締結させて頂き、地震などの有事の際にはご支援頂けることになっており、重ねて感謝申し上げます」とあいさつされました。

当支部の佐藤支部長も「今後の活動にあたっては、支部の会員12社から計37人が参加し、清掃活動および除草作業を年4回実施する計画です。第1号の認定に恥じないよう、頑張ってまいります」と決意を表しました。

交付式には、事務所から森田所長をはじめ、梅田敏直副所長、桜井福司道路部長、長森勇道路施設担当部長、吉田紀夫担当課長、雨宮恒夫担当課長らが出席され、協会からも佐藤・南部支部長、内山・前南部支部長、相馬晃重氏、本部事務局の金井光男事務局長らが同席しました。

# 11人が道路清掃に汗 今年3回目の里親活動実施

協会だより  
北部支部



参加した11人のメンバー

当支部では11月22日、熊谷市内の県道太田熊谷線で今年3回目となる第13回道路の里親活動を行い、道路清掃に汗を流しました。

活動したのは、躍進電気(矢嶋社

長)、エコー(逸見社長)、中外電機(横山社長)、長井電機(猿田さん)、早川電工(森崎営業部長)、沼尻電気工事(阿部さん)、イーテクノス(矢嶋営業課長)、東電工業社(小椋社長)、松山電設(新井社長)、熊谷電機(小澤営業課長)、栗原電機(栗原専務)の計11人でした。

午前10時にヤオコー箱田店の第3駐車場へ集合し、店長にあいさつしたあと活動を開始しました。

夏の間に大きく成長した草が多く、除去に手間取りましたが、一般的なゴミや空き缶、ペットボトルなどは非常

に少なく感じられました。

活動は正午までで、この日の回収成果となるゴミや草など11袋は、別府地内の焼却場、クリーンセンターへ搬入されました。



回収されたゴミや草

## 「彩の国ロードサポート」団体認定について

当協会は、「県道の地域の里親団体として、清掃美化活動をボランティアで行い、行政に協力し、快適で美しい道路環境作りを推進し、道路愛護意識の向上を図る」との目的に

賛同し、協会活動の一環として、各支部で取組んでおります。さいたま支部を除く全支部が下表のとおり認定を受けました。

各支部の会員企業が一致協力し、道路清掃・美化活動を行っております。

## 当協会での彩の国ロードサポート一覧

| 支部名                   | 認定機関名       | 道路名     | 対象区間             | 距離      | 認定年月日     |
|-----------------------|-------------|---------|------------------|---------|-----------|
| 東部支部                  | 杉戸県土整備事務所   | 幸手久喜線   | 葛西用水幸橋～太田交番東交差点  | 約300m   | H15.7.24  |
| 東部支部                  | 越谷県土整備事務所   | 草加八潮三郷線 | 草加駅入口信号～綾瀬川手代新橋  | 約600m   | H15.9.24  |
| 西部支部                  | 川越県土整備事務所   | 川越北環状線  | 川越市野田町2丁目～上野田町   | 約400m   | H17.9.13  |
| 南部支部                  | さいたま県土整備事務所 | さいたま草加線 | 川口市安行領根岸～道合      | 約450m   | H18.11.16 |
| 北部支部<br>クリーンロードクラブ    | 熊谷県土整備事務所   | 太田熊谷線   | 熊谷市桜町1丁目～17号バイパス | 約2,000m | H15.10.24 |
| 北部支部<br>クリーンロードクラブ東松山 | 東松山県土整備事務所  | 高坂上唐子線  | 東松山市上唐子～南中学校前    | 約3,200m | H17.2.25  |

雇用・能力開発機構では、雇用管理に関する事業を行っており、公的資格取得や能力開発のための各種事業及び助成金を行っていますので、お気軽に協会窓口まで、ご相談下さい。

## 独立行政法人 雇用・能力開発機構埼玉センター

### <雇用開発業務>

良好な雇用機会の創出と雇用環境の改善を図るために、新分野進出の支援をはじめ雇用管理全般の相談・情報提供等を行うほか関連の助成金支給や勤労者の財産形成促進等を業務としています。

### <能力開発業務>

離職者のための機動的な委託訓練コースや在職者に対する能力開発セミナーなど職業訓練を実施するとともにキャリア形成に関する相談・情報提供、助成金支給等を業務としています。

◆電話 048-882-4164 [建設労働・財形担当]

◆FAX 048-882-4166

◆所在地 〒336-0931 さいたま市緑区原山2-18-8

# 叙勲受章の心

(株)長井電機 取締役会長 長井 邦男

明けましておめでとうございます。  
例年にくらべ穏やかで、何か晴れやかな新年を迎えました。

私事ではございますが、昨年11月13日、赤坂プリンスホテルにて、旭日双光章を冬柴国土交通大臣より拝受し、その後バスに乗り坂下門より皇居へ参内し、豊明殿にて静かに厳かな雰囲気の中、天皇陛下に拝謁の榮を賜り身に余る光栄に感激しました。また、全国建設業電気工事業者での受章は2名ということも勲章の重みをズシリと感じずにはいられませんでした。

この度、このような受章の栄誉に浴することができましたのも、偏に私を推薦下さった埼玉県電業協会佐野会長を中心とする皆様のお陰と心よりお礼申し上げます。

そして、70歳を超えた今も健康で仕事に従事できる身体に生んでくれた両親と長年傍で支えてくれた妻に感謝し、私が協会活動する事に快く応援してくれた先代の故長井一美社長や社員の協力も忘れてはならないと改めて認識しているところでございます。

顧みれば、昭和31年の入社当時は、自転車の後ろに籠を付けて地元のお客様の家を回る毎日、当時はどこの家も一室一灯の時代でした。オートバイに乗って電材仕入れに秋葉原の問屋街へ通う頃

は、どんどん出回る新製品に追いつくのが楽しくもあり、大変な事でもありました。やがて自動車で県内を営業するようになる頃は、戦後の高度経済成長の波にのり、人々の暮らしが大きく変化してきました。県内人口も増加し「15の春を泣かせるな」の県政の旗印で高等学校百数十校が新設される等、公共工事が増加し、我々協会員の受注は拡大され、会員数も当時の社会を背景に増加いたしました。

このような時代の流れの中で、電業協会に入り今日までの24年間、各担当理事、副会長として協会活動に参加してきた事にとても誇りを感じております。電気工事業が直面する多くの課題に対応しつつ、業界の活性化と健全な発展の為、微力ながら務めてまいりました。

そして現在、企業をとりまく諸問題は、これから益々複雑な局面を迎える革新的な時が来ていると思われます。世間では景気回復と報道されていますが、地方ではその兆し、も見えず、相変わらず苦しい現状です。これから我々専門業者としては、各社が自己防衛の為に努力していくなければならないと思います。

今後の人生について考えた時、家族と共に健康で心豊かな人生を過ごしながら、これからも、埼玉県電業協会発展のため少しでも協力させていただきたいと思っております。



伝達式式場で

「宮本武蔵の生き方」から

## 安全を学ぶ

(最終回)

高橋 勝氏

### 最後の決め手は本人の強い決意

#### まとめ

#### 「宮本武蔵」から我々への安全メッセージ

私は60数回決闘したが、剣の技量度では私を上回る剣術者が多數いました。特に佐々木小次郎は天才的な剣術者です。最も危険なことは、明らかに劣る相手に過信・慣れからくる軽視・手抜き・近道省略行為の気持ちが起こることで、これを厳しく戒めたからこそ五体満足(無事故・無災害)で、しかも指一本失うこ

となく、顔に傷一つ無く生涯を終えることが出来ました。だから慣れた作業・易しい作業・交通量の少ない道路でも

交通法規・標準作業手順を守ることが大切です。敗北は死を意味するので、剣の怖さを知り、日々鍛錬し危険予知を徹底し有利な足場を確保して、最終的には「自分の命(安全)は自分の力で守り抜く」気概で勝ちぬいたのです。

安全も同じです。どんな安全教育・訓練・ハードの改善、ソフトの充実をしても安全確保の最後の決め手は本人の「自分の安全は自分の力で守る」強い決意だと思います。

自分自身のため、自分の家族の幸せのために「自分の身そして安全は自分で守る」と言う強い決意を持ち、基本ルールを確実に守り、安全を確

認して「危険のない」そして、その結果として「災害のない」職場環境をつくっていきます。

おわり

◆高橋勝(たかしまさる) 東電OBで関電工勤務後退職、現在講演活動をされている。

1月

- 5日 新年仕事始め  
9日 官公庁新年挨拶回り

# 協会のごとき

2月

- 7日 第2回技術講習会  
13日 第11回協会理事会  
3月  
13日 第12回協会理事会

## (社)埼玉県電業協同組合会員

支部長 ◎ 副支部長 ○

### さいたま支部(20社)

- 旭電気工業株(大宮区)  
宇田川電気工事株  
埼玉支店(大宮区)  
内田電設株(岩槻区)  
浦和電気工事株(南区)  
大塚電設株(浦和区)  
○株岡村電機(緑区)  
○国益電設工事株(南区)  
○埼玉電設株(中央区)  
三洋電設株(南区)

- 新生電気工事株(見沼区)  
竹内電気株(岩槻区)  
株積田電業社(浦和区)  
中村電設工業株(見沼区)  
浜野電設株(北区)  
株万代電気工業(桜区)  
株丸電(大宮区)  
瑞穂電設株(北区)  
三津工業株(南区)  
ムサシ電機工業株(桜区)  
株八洲電業社(北区)

### 東部支部(10社)

- 株内田電気商会(久喜市)  
株大久保電気(越谷市)  
鳥村電業株(上尾市)  
株新電気(三郷市)  
○株大広電気(八潮市)  
太洋電設工業株(越谷市)  
株高岡電気工業(松伏町)  
○野口電気工事株(越谷市)  
武藏野電設株(蓮田市)  
株弓木電設社(白岡町)

### 西部支部(18社)

- 株新井電機(飯能市)  
飯島電器工事株(川越市)  
株和泉電設(ふじみ野市)  
株市之瀬電設(志木市)  
○株岡島電気商会(川越市)  
株おぎでん(川越市)  
熊田電気工事株(狭山市)  
株三共電気商会(和光市)  
株関根電気商会(川越市)  
相馬電業株(和光市)  
株電成社(川越市)  
株中村電気(新座市)  
橋電株(所沢市)  
株橋本電工(所沢市)  
馬場電気工業株(新座市)  
浜田電機株(坂戸市)  
○フジヤ電気工事株  
(川越市)  
株松本電機(和光市)

### 北部支部(16社)

- イーテクノス株(行田市)  
株エコー(深谷市)  
岡根電気工事株(本庄市)  
小沢電気工事株(行田市)  
共和電機株(秩父市)  
○熊谷電機株(熊谷市)  
株栗原電機(深谷市)  
霜田電気株(皆野町)  
中外電気工業株(深谷市)  
株東電工業社(熊谷市)  
株長井電機(熊谷市)  
株沼尻電気工事(深谷市)  
株早川電工(行田市)  
○松山電設株(東松山市)  
ムサシ電機工業株  
(行田市)  
○株躍進電気(深谷市)

## 電業協同組合の仕事は保安管理業務です。

当組合は、電気保安法人として保安管理業務外部委託の承認を得ています。自家用電気工作物の維持管理や工事に伴う電気主任技術者用務を組合で受けることができます。

### 迅速な対応

県内電気工事業者が24時間、365日サポート体制を取っていますので、迅速な対応により原因調査・応急処置を行います。

### アフターケアの充実

電気主任技術者をはじめ、施工業者を含めた経験豊富な地元の電気工事業者が修繕・改修などのご支援・ご提案を行います。

### 身近な業者が対応

施設の施工業者や近隣の電気工事業者が電気料金の削減、電気の不具合等、ご質問にお答えします。

### 電気設備の安全管理

電気主任技術者による月次点検を行い、設備の安全を守ります。また、各種点検では電気主任技術者の管理のもと、施工業者をはじめ、経験豊富な電気工事業者が測定及び試験を行います。

### 各種保険で事故対応

点検対象設備の事故及び損傷に備えた保険に加入しています。

### 埼玉県電業協同組合

理事長 萩野勝治  
〒336-0031  
埼玉県さいたま市南区鹿手袋4-1-7建産連会館4F  
TEL/FAX 048-836-3003



埼玉県電業協同組合  
理事長 萩野勝治

## 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。  
平成17年3月に設立許可を得て発足しました当組合も、皆様のお力添えをいただき、順調に推移しております。改めまして、厚く御礼申し上げます。

さて、当組合のメイン事業であります保安管理業務につきましては、おかげをもちまして、埼玉県、社会福祉法人、医療法人、その他団体、企業様と契約をむすばせていただきまして、組合のモットーであります「安全・

安心・安泰」で取り組んでおります。

今後も、技術の研鑽に努め、お客様の立場に立った電気設備の点検管理を行う所存ですので、当組合の活動にご理解を賜り、大いに埼玉県電業協同組合をご活用いただきますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして明るい年になりますよう御祈念申し上げまして新年のご挨拶と致します。